

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		多機能型事業所Uru		公表日 令和 8 年 3 月 6 日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1	1	専用の教材はないが、必要であれば既存の教材を活用しながら支援を行っている。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	1	希望時間での訪問が難しい状況がある。特定の職員に偏る傾向がある。時間的な確保が難しい。	●ご意見ありがとうございます。 職員配置を検討いたします
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	1	業務改善を進めるためのサイクルに十分参加できていない状況。	●ご意見ありがとうございます。 時間の確保ができるよう努めて参ります
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	1	職員の意見や現場での声はないがしるにされているように感じる。	●ご意見ありがとうございます。 経営会議を通して事業所別の意見を取り入れる機会を月に一度設けています。なお、相談受付や人間関係チェックシート、百葉箱等のルール化を明確にしましたが利用がないため利用できるよう再度周知いたします。また、管理者と定期的に面談を実施し都度業務改善に努めています。再度事業所内でルールの再周知いたします。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1	年に一度、訪問先の保育園や学校などの評価表の記載をお願いしている。	●現在第三者評価は実施していない。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	1		●法定研修や自己学習ができる環境を整えて
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1	1	訪問専用の計画は作成していないと思う。個別支援計画に地域連携などの明記はしている。	一体の個別支援計画を作成しておりました。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	1		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		その日の振り返り含め計画等においても必ずみんなで話し合い情報共有し支援に取り組んでいる。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2			
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2				

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	1	研修会などの参加は定期的に行っている。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2	参加の実績がない	●ご意見ありがとうございます。本年度中ごろより全事業所自立支援協議会へ参加できるようになり1度参加しました。しかし、方向性の違いがあり参加することを断念いたしました。また、子ども部会は地域の発達支援センター等の限定的な事業所のみが参加できるため一般の事業所は参加が難しい状況です。一般職へ周知しているが相違を感じる
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		支援計画や相談に関する面談は随時実施。	契約時に丁寧に説明を実施している。管理職
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	参観日にて保護者同士の交流の機会の確保をしている。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	1	事業所が別になってから新しいマニュアルは整備できていない。	●ご意見ありがとうございます。事業所は従来通り多機能型となっております。随時マニュアルは事業所内にて更新ください
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	1	設備等含め安全管理が十分かどうかは明確に評価できていない。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	1	身体拘束の対象者がいない（現時点）	

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			令和 年 月 日	
多機能型事業所Uru		利用児童数			8 施設 回収数 8	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8	0	0	・休み時間の過ごし方や着替え、血糖の測り方などその子に合わせた助言があった。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	0	0	・血糖についての知識や今後の成長に合わせた助言など満足している。		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	0	0	・質問に対して今のことから先のことまで見据えて回答してくださり助かった。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	2	0	・本人の意識が高まり、考えて動くようになった。		
5 事業所からの支援に満足していますか。	7	1	0	本人たちの支援で何が必要かを考えて支援して下さるので満足している。		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも丁寧に挨拶を交わしてくださり気持ちが良いです。適切な対応をしてくださり情報をしっかり得られます。</li> <li>・保護者の方と密に連絡を取っていただきありがとうございます。</li> <li>・支援員さんの優しい雰囲気です。送迎をしていただき安心して見送っているところです。本人が嫌がらずに喜んで通所できているので支援員さんたちの指導のおかげと思っています。ありがとうございます。</li> <li>・時間割を把握して必要な時間に観察をしてくださりたいです。今後ともよろしく願います。</li> <li>・年度初めから半年ほど保育所等訪問をしていただいたのですが月1回程のペースだとあまり変化が見られないように感じ、先生方の負担もあるかと思うので3か月に1回程のペースだと子どもの成長も見られ次のステップへの援助方法をお聞きすることができるのではないかと感じました。1年間様々な支援をしてくださりありがとうございました。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・お忙しい中訪問先、施設様より貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。今後も関係機関の皆様と情報交換をさせていただきながら利用児童の支援につとめて参りたいと思っております。訪問の回数やペースについてもご意見ありがとうございます。利用児童の状況に合わせて訪問の日程調整を行い必要なタイミングで入らせていただけるように努力していきたいと思っております。</li> </ul>		

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

多機能型事業所Uru

公表日 令和 8年 3 月 6 日

利用児童数 8 施設 回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8	0	0	・休み時間の過ごし方や着替え、血糖の測り方などその子に合わせた助言があった。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	0	0	・血糖についての知識や今後の成長に合わせた助言など満足している。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	0	0	・質問に対して今のことから先のことまで見据えて回答してくださり助かった。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	2	0	・本人の意識が高まり、考えて動くようになった。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	7	1	0	本人たちの支援で何が必要かを考えて支援して下さるので満足している。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも丁寧に挨拶を交わしてくださり気持ちが良いです。適切な対応をしてくださり情報をしっかり得られます。</li> <li>・保護者の方と密に連絡を取っていただきありがとうございます。</li> <li>・支援員さんの優しい雰囲気です。送迎をしていただき安心して見送っているところです。本人が嫌がらずに喜んで通所できているので支援員さんたちの指導のおかげと思っています。ありがとうございます。</li> <li>・時間割を把握して必要な時間に観察をしてくださりたいです。今後ともよろしく願いします。</li> <li>・年度初めから半年ほど保育所等訪問をしていただいたのですが月1回程のペースだとあまり変化が見られないように感じ、先生方の負担もあるかと思うので3か月に1回程のペースだと子どもの成長も見られ次のステップへの援助方法をお聞きすることができるのではないかと感じました。1年間様々な支援をしてくださりありがとうございました。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・お忙しい中訪問先、施設様より貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。今後も関係機関の皆様と情報交換をさせていただきながら利用児童の支援につとめて参りたいと思っています。訪問の回数やペースについてもご意見ありがとうございます。利用児童の状況に合わせて訪問の日程調整を行い必要なタイミングで入らせていただけるように努力していきたいと思っています。</li> </ul>	

事業所名 多機能型事業所Uru

公表日 令和 8 年

利用児童数 10

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	7			3	・見る機会がない
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	8	1		1	・個室ではない
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10				
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	10				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	6	1		3	
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	9			1	
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	1		2	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			2	
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	10				
12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	8	1		1	
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	10				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10				
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10				
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	9			1	
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	10				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	10				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	1			
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	9			1	
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9			1	
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	10				むしろ喜んでいた。
	28	事業所の支援に満足していますか。	10				大変満足している。

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	令和 8 年 2 月 9 日		～	令和 8 年 2 月 20 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	令和 8 年 2 月 9 日		～	令和 8 年 2 月 20 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和 年 月 日		～	令和 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 9 日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問先で苦手なことや課題を共有させていただき療育の中で課題に対してのアプローチを行っています。	・ミーティングや職員間で訪問先での困り感や課題について情報共有を行い、療育の中で練習したり個別トレーニングを行っています。 ・就学を控えている年長児には、学校生活のイメージを持てるように小集団の成功体験を通して訪問先での活動参加にいかせるようにしています。	・実際に成長した部分や新たに課題が生まれた際に訪問先の先生方と様子を共有することで今後の支援につなげていきたいと思えます。
2	・訪問先での様子やどのような支援を行ったのかをその日のうちに保護者の方にお伝えし、訪問先や家庭でも同じ方向性を向いて取り組んでいけるようにしています。	・訪問先での利用児童の様子を保護者様にお伝えする、保護者様からお聞きしたことを守秘義務に配慮しながら訪問先と共有するなど、それぞれで連携を図りながら一緒に支援していけるように心がけています。	・今後も訪問先、保護者様、各関係機関の皆様と連携を密に行いながらより良い関係を築いていけるようにしていきたいと思えます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な店等
1	・訪問の頻度についてご意見をいただきました。	・職員体制により訪問に伺えない時期がございました。	・職員の定着化に努め必要な時に対応・支援できるように改善していきたいと思えます。
2	・スモールステップで取り組んでいる為、効果を感じるのに時間がかかってしまうことで訪問の質が問われるのではと感じています。	・状況によって改善が目に見えてわかるケースとそうでないケースがある為、本人の気持ちを代弁しながら成長が見られる部分をしっかり共有していく必要があります。	・困り感の背景や要因、利用児童の様子について今後も皆様と共通理解できるように努めて参ります。改善が難しい場合でも、訪問先で少しでもスムーズに生活が送れるように課題に向けた取り組みを検討していきたいと思えます。
3			